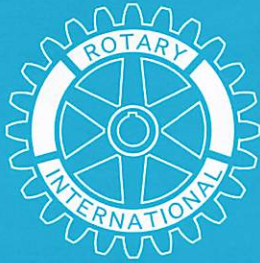


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 足立 一郎
幹事 河合 隆史
公イメ-ジ向上委員会 谷口 優

No.17 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES

2021 ~ 2022 年度

RI会長
シェカール・メータ

本日の例会

第 1839 回 2022 年(令和 4 年) 1 月 18 日(火)

新年祝賀例会 料亭 松楓閣

先回の例会

第 1838 回 2022 年(令和 4 年) 1 月 11 日(火) 晴

卓話「興味深い藤田医科大学病院の最新の取り組み」

フリーアナウンサー 丹野 みどり 様

名古屋マリオットアソシアホテル51F シュビター

◆君が代

◆奉仕の理想

◆ゲスト紹介 1 名

フリーアナウンサー 丹野 みどり 様

◆出席報告

正会員 31(29) 名 出席 22名

出席率 75. 86 %

河合幹事報告

1. 本日のご案内①「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」チケットおよび協賛広告協力をお願い ②I.M.のご案内 ③「セカンドハーベスト名古屋」緊急支援のお願い ④和合 RC 創立50周年・東山 RC 創立25周年記念事業「One Asia One Rotary キックオフコンサート」チケットのご案内
2. 次週の例会は松楓閣での新年祝賀例会(18時点鐘) 翌週は24日(月)にガバナー公式訪問合同例会への例会変更です。よろしくお願ひいたします。
3. 1月のロータリーレート 1ドル=115円

足立会長挨拶



新年あけましておめでとうございます。年末年始は、いかがお過ごしでしたでしょうか。

本日は、フリーアナウンサーの丹野みどり様をゲストにお迎えして、後程卓話をお願いしております。

年の初めの挨拶として、「出初式」についてお話しをさせていただきます。消防の仕事始めの儀式である「出初式」は、一般にも公開される新春恒例の行事です。消防車の

行進、一斉放水など派手なパフォーマンスは私たちの目を楽しませてくれますが、出初式は単なるショーではありません。では、その目的とは……？

その歴史は江戸時代にまで遡る

「出初式」の歴史は、江戸時代の1659年(万治2年)から始まります。このとき江戸の町は、2年前に発生した明暦の大火からまだまだ復興できていませんでした。明暦の大火は、犠牲者は3万人とも10万人とも言われる当時の日本最大の火災で、江戸城天守閣を含む江戸の大半が焼失した大災害でした。それから2年経っても町はいまだ焦土と化したままで、復興のための作業に先行きは見え、町民はすっかり気落ちしていたのです。

一方で、明暦の大火の翌年には、幕府直轄の消防組織「定火消」が制度化されていました。やがて、万治2年という新しい年を迎えました。その1月4日、老中・稲葉伊予守正則は、定火消の4隊を指揮して上野東照宮前に赴き、氣勢をあげました。本人にとっては、単に「仕事始め」の儀式のつもりだったのかもしれませんが、この様子を見て江戸っ子たちは大いに励まされたのです。この儀式は、江戸町民の復興の意欲を改めて燃やすこととなり、「出初」の式として讃えられました。

これがきっかけとなり、定火消の「出初」は毎年1月4日に上野東照宮で行なわれることになりました。そして次第に儀式化されて恒例行事となり、現在の「出初式」に受け継がれています。

火災予防意識の向上が大きな目的

現在の「出初式」は、毎年1月、消防本部ごとに各地で開催されています。そして、式の模様は一般公開され、多くの人を楽しませています。式次第はそれぞれ違いますが、例えば、名古屋市消防出初式は、名古屋港ガーデンふ頭で開催され、消防職員、消防団員など約2千名が、火災や災害から市民を守る日頃の備えをアピールします。多くの市民で大盛況です。消防出初式冒頭に、名古屋市長が日頃の消防活動への感謝の気持ちを述べたあと、愛知県知事も「災害における名古屋市消防のめざましい活躍は愛知県民の誇り」などと、感謝の気持ちをあらわします。続いて消防団・消防車両が行進。各区ごとに消防団部隊が堂々の分列行進をしたあと、消防車両による迫力あるパレードがおこなわれます。パレードのあとは、消防訓練です。ハイパーレスキュー隊が、高所に取り残された人を迅速に救助するなど日頃の訓練の成果を市民に披露します。最後に名古屋消防出初式最大の見どころである一斉放水です。一斉放水は、消防団可搬式ポンプ隊、高所放水車などでおこなわれます。普段見ることのないシーンを間近で見られるとあって、

消防出初式は各地で人気を誇っています。現在の消防力を公開することは、結果的に市民を楽しませることになりますが、その楽しみを通して消防への理解と信頼を深めることが、「出初式」の大きな目的のひとつです。さらに、何より大きな目的は、披露されるさまざまな催しを通して、人々に火災予防に対する意識を持たせること。つまり、「出初式」の大きな目的は、火災予防思想の普及にあるのです。名古屋消防では、新春恒例の「出初式」を行ってきましたが、今年は新型コロナ感染防止のため中止となり。代わりに規模を縮小した「初式」を名古屋市守山区下志段味にある名古屋市消防学校で開き、消防隊員・消防団員らおよそ250人が参加しました。震災を想定した訓練が発表され、消防団と消防隊が消火活動の連携について確認しました。皆さんも、機会があれば一度「出初式」をご覧ください。

昨年の、12月28日にバスケットボールの第74回全国高校選手権（ウインターカップ）の決勝が東京体育館であり、桜花学園（愛知）が決勝初進出の京都精華学園を61-57で下し、3年連続24度目の優勝を果たしました。おめでとうございます。

下半期も、皆様のご協力をいただきながら、進めてまいりたいと考えておりますので、どうか、宜しく願い申し上げます。

卓話：「興味深い藤田医科大学病院の最新の取り組み」



株式会社丹野みどりアナウンス事務所
フリーアナウンサー 丹野 みどり 様

このような機会を頂けて光栄です。どうぞよろしくお願い申し上げます。なぜ、丹野が医療の話をもと疑問に思われるかと存じますので、その理由からお話しさせていただきます。私は元CBCアナウンサーでキャスターを15年、ラジオパーソナリティを7年務め、現在は、自分の会社を通じてメディア出演や講演、コミュニケーション講座などをしております。同時に、藤田医科大学の情報アドバイザーとして、藤田が発信する様々なものの幾つかを企画・制作する仕事もしています。

実はキャスター時代、医療をテーマに自ら企画取材編集した「特集」を何本も制作していたので、「医療」にとっても関心があるんです。藤田でご縁を頂いてお仕事をすることで「これはすごい」と興味深く思うことが多々あり、今日はそのうちの2つをご紹介します。

実はキャスター時代、医療をテーマに自ら企画取材編集した「特集」を何本も制作していたので、「医療」にとっても関心があるんです。藤田でご縁を頂いてお仕事をすることで「これはすごい」と興味深く思うことが多々あり、今日はそのうちの2つをご紹介します。

1 「ロボット支援手術の進化」

ロボット手術と聞くと、「ダビンチ」が有名ですよ。メリットは2つ。傷が小さいことから体の負担が少ないこと、また、より精度の高い手術が可能、ということです。藤田は2009年に導入し2020年度末時点で3672例の実績で国内トップクラス。2020年に保険適用が拡大し現在7つの術式が健康保険で治療可能です。2014年に学内にトレーニングセンターを開設した為、それまでアメリカで研修しなければならなかったものが、今や全国はもとよりアジアからも多くの医師が学びに来ています。そんなダビンチのみならず、藤田のロボット支援手術は「進化」しています。それが「hinotori」。

藤田と川崎重工業・シスメックスが共同開発した初の国産手術支援ロボットです。その優位点は「遠隔」と「純国産」。ダビンチにはない「遠隔操作」が可能で、初の実証実験にも成功しました。また、米国製のダビンチと違い、国産のため細かな改善が可能。すでにこのhinotoriで前立腺癌全摘手術を15例行っています。この「hinotori」はロボット手術のリーダー藤田の宇山教授と須田教授が監修しており、今後益々進化を重ね外科の未来を変えたいと思います。

2 「脳卒中治療の支援システム」

脳卒中に必要なことは何だと思いませんか？それは「気づくこと」です。家族や職場の人が、突然、顔の半分が麻痺したり、腕が片方下がったり、上手く喋れなくなったら・・・躊躇わずに119番「気づく」ことが大切です。なぜか。脳卒中治療は「時間」との闘いだからです。例えば脳梗塞の場合、発症から4時間30分でtPAという点滴治療をしなければならないのですが、検査の1時間をマイナスすると、発症から3時間半で病院に到着してはなりません。これゆえ「気づくこと」が重要なのです。また、脳卒中の初期治療には10人ほどの職種が当たる為、彼らが順番に携わっていたら時間のロス。そこで全職種が同時に情報共有できるシステムが「タスカル」です。スマホなどの端末で、ワンクリックで一斉連絡。患者さんの進捗状況を同時共有し切れ目のない迅速な治療が可能です。藤田の脳卒中科の松本教授が中心となって開発、2019年に導入されました。今後全国の病院で導入されることを願っています。

という訳で今日は藤田をプレゼンしましたが、どんな分野の企業様でも「我が社の強みをアピールしたい」という際に、このように橋渡し役になる広報コンサル。よろしければ是非ご用命ください（笑）

ニコボックス

足立 一郎 / 新年あけましておめでとうございます。下半期よろしくお願い致します。

卓話者の丹野みどり様ようこそお出で下さいました。

池森 由幸 / 来週の新年限会、欠席させていただきます。

河合 隆史 / 本年もよろしくお願い申し上げます。

小林 英毅 / あけましておめでとうございます。

本日は田碁会、東急にてお待ちしております。

小山 雅弘 / 上村松園の「清少納言図」が日経日曜版に大きく載りました。ご覧ください。

松岡多加倫 / 昨日、今年の初釣りに行きましたら 121cm 26kg のクエが釣れました。おそらく名古屋の某料亭に 30 万円くらいで引き取られていくことでしょうか！今年もたくさん釣りに行こうと思います。

宮尾 紘司 / 明けましておめでとうございます。足立さん河合さん あと半年！ガンバレ！

太田 和孝 / 新年明けましておめでとうございます。

今年、次女が成人式を無事迎えることが出来ました。まだまだ手がかかりますが、父親として無事の成長を見届ければと思います。

朝倉 寿宜

福井 浩道

林 永芳

加藤 重雄

大口 弘和

太田 和孝

大谷 恩

岡本 修

笹野 義春

重見 有美

鈴木 聖三

東原相次郎

舎人 経昭

20件合計 90,000円

次回例会： 2022年1月24日（月）12:30 名古屋東急ホテル3F バロック
3RC合同 ガバナー公式訪問例会